

農問研ニュース 第8号

2008年6月16日

◆本号の内容

1. 2008年度春季大会が開催されました
2. 学会賞の授賞が行われました
3. 2008年度の常任幹事会の体制について
4. 会員情報の更新および会員名簿作成について
5. 2008年度秋季大会の概要について
6. 2007年度第3回幹事会議事要旨
7. 2008年度総会議事要旨

1. 2008年度春季大会が開催されました

2008年3月29日に宇都宮大学において2008年度春季大会が開催されました。首都圏近郊の開催ではありましたが、70名を超える参加者にご来場いただき、盛会のうちに閉会致しました。

【日 時】	2008年3月29日(土) 9:30~17:00
【場 所】	宇都宮大学峰キャンパス 大学会館2階・多目的ホール(栃木県宇都宮市峰町350)
【大会テーマ】	「現代の上層農の多様な展開形態と存立条件」
【座 長】	平野 信之(中央農業総合研究センター)
【報告者】	第1報告「統計分析にみる「上層農」の現段階とその特徴」 平林 光幸((財)農政調査委員会)
	第2報告「現代の水田作上層農の存立条件」 梅本 雅(中央農業総合研究センター)
	第3報告「畑作上層農の土地利用と存立条件—関東畑作地帯を対象として—」 後藤 幸一(群馬県農業技術センター)
【コメンテーター】	津田 渉(秋田県立大学), 安藤 光義(東京大学大学院)

2. 学会賞の授賞が行われました

学会賞選考委員会における厳正な審査の結果、2008年度総会において、下記の2作品に対し学会賞が授与されました。

(1) 学術賞

山崎亮一著『周辺開発途上諸国の共生農業システム 東南アジア・アフリカを中心に』農林統計協会, 2007年1月

(2) 奨励賞

小林国治著『農協と加工資本 ジャガイモをめぐる攻防』日本経済評論社, 2005年4月

3. 2008年度の常任幹事会の体制について

2008年度の常任幹事会の体制が下記のように決まりました。どうぞよろしくごお願い申し上げます。

- | | |
|------------------------------|--|
| ・代表幹事 | 酒井富夫（富山大学） |
| ・編集委員会担当 | 山本昌弘（鯉淵学園農業栄養専門学校） |
| ・学会賞担当<選考担当>
<事務担当> | 平野信之（中央農業総合研究センター）
鈴村源太郎（農林水産政策研究所） |
| ・大会事務担当<登壇者連絡担当>
<会場準備担当> | 山浦陽一（日本農業研究所）
鈴村源太郎（農林水産政策研究所） |
| ・庶務担当 | 関司直也（法政大学） |
| ・事務局担当 | 平林光幸（農政調査委員会） |

4. 会員情報の更新および会員名簿作成について

事務局では、会員の皆様へのご連絡や郵送物が確実に届くよう、また郵送費の節約を図るべく「農問研ニュース」等のメール配信が行えるよう、2008年度中に登録内容の確認をお願いする予定にしております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。なお、更新された会員情報をもとに、会員名簿を作成し、会員に原則として配布する予定にしております。

5. 2008年度秋季大会の概要について

2008年度秋季大会の概要が決まりましたので、お知らせ致します。個別報告案内、大会案内等につきましては追ってご連絡致します。前回大会同様、多数のご参加をお待ちしております。

- 日 時： 2008年11月3日（月・文化の日）
会 場： 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン棟 9F
内 容： 個別報告＋ミニシンポジウム
 ミニシンポジウムテーマ：「農業経営の外国人労働者問題」（仮題）
 座長：泉谷眞実（弘前大学）

6. 2007年度第3回幹事会議事要旨

2008年度秋季大会前日の3月28日（金）、宇都宮大学におきまして、2007年度第3回幹事会が開催されました。議事の内容は以下の通りです。

（1）総会議事内容の検討

総会議案については、すべて了承された。

（2）会費未納5年以上の者の退会処分について

会費未納者に対する退会処分案について、全会一致で承認された。

（3）学会賞

○当初の締切期日では応募が少なかったため、期日を延長した。

○2008年3月28日、宇都宮大学において17時～18時半まで選考委員会を開催した。

(4) 学会創立 50 周年記念出版

- 2008 年 3 月 21 日までに、第 1 稿未提出者に執筆の意志確認を行った。
- 2008 年 3 月 27 日に記念出版編集委員会を開催し、執筆者の確認と章別構成の変更内容を決定した。
- 作業の進捗が著しく遅れているが、今後は、5 月連休明けを執筆意志表明者からの最終提出期限とし、5 月末には入稿。9 月末、全 4 巻の完成を目指す。今年度秋季大会で全 4 巻の発刊紹介を行う予定にしている。

(5) 2008 年度会誌刊行予定

- 第 62 号 (2007 年度春大会号：報告論文 3 本と座長解題)
- 第 63 号 (投稿論文 3~4 本を予定)
- 第 64 号 (2008 年度春大会報告を中心に構成予定)

(6) 編集委員・委員長

- 次期編集委員長 山本昌弘氏 (鯉渕学園農業栄養専門学校)
- 新任の編集委員 溝手芳計氏 (駒澤大学)、江川 章氏 (農林水産政策研究所)

(7) 役員体制の見直しについて

- 2007 年度総会において、会計監査の小野氏より、学会全体の機能チェックを行う組織体制の整備が必要ではないか、との意見が出された。また、客観的な学会の状況をみても、会員規模が 300 人近くまで大きくなっている。以上のような背景から、学会の体制整備を改めて検討してはどうかという問題提起が常任幹事会から出された。
- 2008 年度春季大会の総会では、役員体制を検討に入る方向を提起した上で、前身の研究会時代の考え方や、近年の他学会の体制などにも留意しながら、常任幹事会および幹事会で議論を進めていくことが了承された。

7. 2008 年度総会議事要旨

(1) 報告事項

- 2007 年度の大会開催状況、幹事会開催状況、常任幹事会開催状況等について報告があった。
- 編集委員会の開催状況、会誌 (第 60 号、第 61 号) 発行について報告があった。
- 会員数とその増減について報告があった。
 - 2007 年度増加分：入会者数 12 名 (一般会員 7 名、学生会員 5 名)
 - 2007 年度減少数：退会者数 3 名、会員資格喪失者 5 名
 - 2008 年度期首会員数は 287 名 (一般会員 262 名、学生会員 25 名)
- 会費納入状況について (2008 年 2 月 29 日現在)
 - ・2007 年度会費納入対象者 299 名のうち、202 名が 2007 年度分までの会費を納入済。
 - ・今期末時点における会費未納者は 97 名。

(2) 承認事項

- 2007 年度決算案について承認された。

○2008年度新体制（幹事会・編集委員会・会計監査委員）について賛成多数で承認された。

◆新幹事（24名）：

【北海道】・細山隆夫（北海道農業研究センター）・井上誠司（北海道地域農業研究所）

【東北】・泉谷眞実（弘前大学）・冬木勝仁（東北大学）・津田渉（秋田県立大学）

【関東】・香月敏孝（農林水産政策研究所）・山本昌弘（鯉渕学園農業栄養専門学校）

・鶴澤（金子）いづみ（農林水産政策研究所）・山浦陽一（日本農業研究所）

・千年篤（東京農工大学）・囟司直也（法政大学）・斉藤潔（宇都宮大学）

・平林光幸（農政調査委員会）・平野信之（中央農業総合研究センター）

・鈴木源太郎（農林水産政策研究所）・友田滋夫（農村開発企画委員会）

・杉原たまえ（東京農業大学）

【北陸・中部】・酒井富夫（富山大学）・三浦聡（名古屋大学）

【近畿】・松原豊彦（立命館大学）・檜原正澄（関西大学）

【中国・四国】・板橋衛（広島大学）

【九州・沖縄】・辻一成（佐賀大学）・渡辺克司（鹿児島国際大学）

→幹事承認後、第1回幹事会を開催し、幹事の互選により酒井富夫氏（富山大学）を代表幹事として選出した。

◆編集委員関係

○新編集委員長 山本昌弘（鯉渕学園農業栄養専門学校）

○新編集委員 溝手芳計（駒澤大学）、江川 章（農林水産政策研究所）

◆会計監査 佐藤孝一（農林水産政策研究所）、西川邦夫（東京大学大学院）

○役員体制の見直しについて、常任幹事会および幹事会で議論を進めていくことが了承された。

(3) 討議事項

○2008年度の事業計画について承認された。

○2008年度予算案について承認された。

【連絡先】 農業問題研究会事務局

TEL:03-3910-7223 FAX:03-3910-7267 ((財)農政調査委員会内 担当：平林)

E-mail: jimukyoku@noumonken.sakura.ne.jp